

令和6年度 学校運営協議会 第3回議事録

校名	府立生野聴覚支援学校
校長名	田口 登志子

開催日時	令和7年2月20日(木)10:30～
開催場所	府立生野聴覚支援学校 1階 大会議室
出席者(委員)	早野委員 末綱委員 小椋委員 高早委員 増山委員 尾中委員
出席者(学校)	校長 田口、教頭 井端・吉岡、事務長 徳留、首席 佐加・中野、部主事 土肥・前田・坂井
傍聴者	0名
協議資料	令和6年度 学校経営計画及び学校評価他
備考	

議題等(次第順)							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校長あいさつ 2. 令和6年度 学校教育自己診断結果への対応について(資料1) 3. 令和6年度 学校経営計画 学校評価について(資料2) 4. 令和7年度 学校経営計画について(資料3) 5. その他(事務局から) 							
協議内容・承認事項等(意見の概要)							
<ol style="list-style-type: none"> 2. 令和6年度 学校教育自己診断結果への対応について <ul style="list-style-type: none"> 【委員からの提言】 ・アンケート入力フォームの使い方について、保護者が集まる機会に説明を行うとよいのではないかと。 ・Google Classroomでは情報発信が中心だが、保護者との意見交換にICTを活用していくことも検討してよいのではないかと。 ・交流はお互いの校園について意義深い。また、校内での縦割り交流も、それぞれの学年の子どもたちにとって教育効果が高いので、キャリア教育としても今後大切にしていきたい。 ・中学部でも、保護者が学びの様子をより知れる方策について、写真の提供等も含め、さらに考えていただきたい。 ・キャリア教育において、子ども自身の「得意・苦手」「好き・嫌い」から出発するのが有効なのは。関係諸機関と連携しながら、子どもの姿をとらえ、協力していけるとよいと思う。 ・関係諸機関のスタッフが行事等の参観をすることで、子ども自身や保護者も「見ていてくれる」と安心感を持つことができる。今後ぜひ連携を深めていただきたい。 ・手話という共通言語があることで、より年齢の離れた子どもどうしでも「伝わっている」とお互いを認め合うことができる。縦割り交流をこれからも大事にしていきたい。 3. 令和6年度 学校経営計画 学校評価について(資料2) 4. 令和7年度 学校経営計画について(資料3) <ul style="list-style-type: none"> 【委員からの提言】 ・令和6年度の取り組みについてほぼ達成できているということから学校経営について教職員一同自信をもって今後も取り組んでほしい。 ・令和7年度のテーマとして掲げている「これまでの100年 これからの100年」が夢を描ける言葉であり、大変よいと思う。 ・幼い頃からの「わかる」「できる」という体験が自尊心・自己肯定感につながっていく。そしてそれが「夢を描いていける」ということにつながっていくと思う。聴覚支援学校ならではの、聴覚障がいのある子どもにとってわかりやすい学びについて「これまで」に積み上げてきたことを、「これから」の教育にもぜひつなげ、生かしていただきたい。 ・中学部段階の生徒は一般の高校への進学を考えることも多いと思うが、聴者との交流の中で「何に困るか」「どんな支援が必要か」、自ら知ることが大切である。将来、社会に出た時に、自分で支援を求めていくための「セルフ・アドボカシー」の力を養うためにも、自らを知る機会としての交流学習が深まっていくとよいと思う。 ・この先の100年の社会的な変化を見据えながら、聴覚支援学校の必要性・存在意義を広く社会に発信していくことも大切になってくると思われる。これからの聴覚支援学校のひとつの役目でもあると思うので、そうした活動も考えてほしい。 ・早期相談支援に力を入れてほしい。子どもに聴覚障がいがあると診断された後の親は不安しかないものだが、自分の場合も、この学校の幼稚部で3年間を過ごすことで、子どもが成長するとともに、保護者としても変わることができた。同じ立場の保護者とも気持ちがつながり、救われる気持ちになることができたので、とてもありがたいと思っている。悩んでいる保護者のために、今後もそこに力を入れてほしい。 ・キャリア教育の取組みの今後がとても楽しみである。地域の学校も再編が行われるが、これまで続けてきた交流の取組みが継続されるように、今後も連携してほしい。 ・通学における安全対策という観点からも、何か困ったことが起こった時に対応できる方策を、個々の子どもに応じて考えてほしい。 							
令和7年度 学校経営計画及び学校評価は委員に承認された。							
<ol style="list-style-type: none"> 5. その他 <ul style="list-style-type: none"> 次年度の予定 <table border="1"> <tr> <td>第1回</td> <td>令和7年 7月 3日(木)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和7年 12月 4日(木)</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和8年 2月 19日(木)</td> </tr> </table> 時間はいずれも 10:30～12:00を予定しています。 		第1回	令和7年 7月 3日(木)	第2回	令和7年 12月 4日(木)	第3回	令和8年 2月 19日(木)
第1回	令和7年 7月 3日(木)						
第2回	令和7年 12月 4日(木)						
第3回	令和8年 2月 19日(木)						